

日 時: 7月1日(土) 第一部9:30~12:00 第二部13:00~17:00

場 所: 東邦大学理学部生物学科顕微鏡実習室

テーマ: 『第一部 初級者対象 末梢血液像』

『第二部 中級者対象 末梢血液像から骨髓像までの症例検討』

内容

講演「血液像鏡検の基礎知識」

千葉県立佐原病院臨床検査科 長津 知嗣 技師

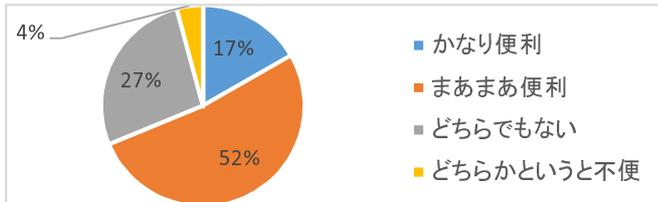
顕微鏡を使用した実技研修



アンケート結果(回答数48件)

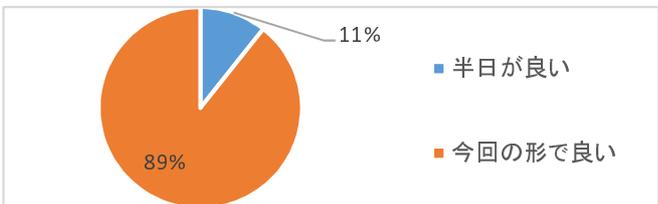
1、今回の開催場所(駅からの距離・交通の便など)についてお聞きします。

かなり便利	8
まあまあ便利	25
どちらでもない	13
どちらかというと不便	2
不便	0



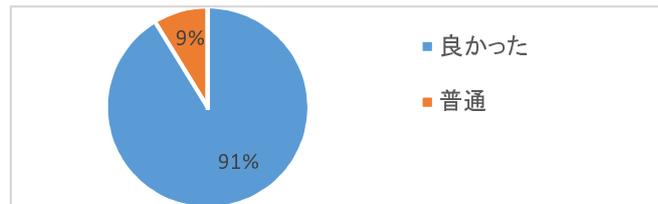
2、研修会の時間についてお聞きします。

半日が良い	5
今回の形で良い	42
もっと時間が短い方が良い	0
その他	0



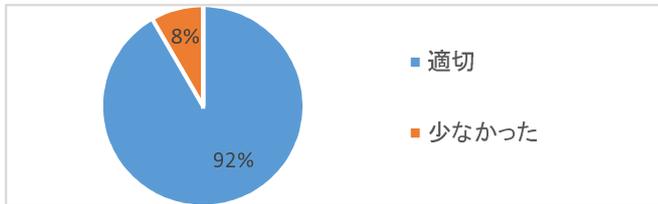
3、実技講習会に使用した症例(正常も含む)の内容は適切であったか?

良かった	42
普通	4
悪かった	0
難しかった	0



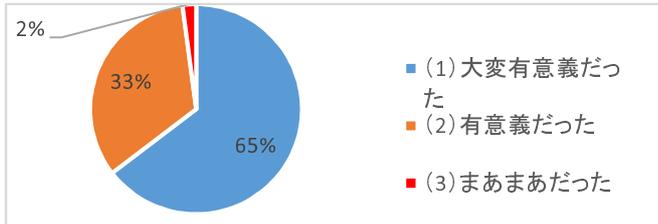
4、実技研修会に使用した症例数は適切であったか?

適切	44
少なかった	4
多かった	0
その他	0



5、今回の実技研修会についてどのような印象をお持ちですか?

(1)大変有意義だった	31
(2)有意義だった	16
(3)まあまあだった	1
(4)もの足りない	0
(5)非常に不満足	0



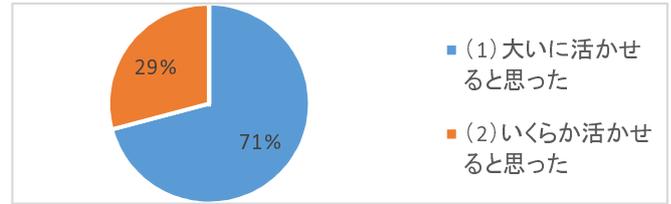
- ・基礎知識からきちんと教えて下さり、気軽に質問等もできたため(2)
- ・実際にカウントを試してみたかった(2) ・普段経験のない人でも非常に勉強になるものであった(1)
- ・質問できる時間が多くあったし、個人的に聞きたいことが聞けたため(2)
- ・これから創めるにあたっての準備になったため(1) ・色々聞けたこと(1)
- ・質問をしやすい雰囲気、聞きたいことが気軽に聞けて良かった(2)
- ・像はぼわからなかったため、初歩の部分も質問させて頂いたのが良かったです(1)
- ・ゆっくり見れてよかったです(1) ・説明が分かりやすかった(1) ・今後に活かせる(2)
- ・今まで鏡検をきちんと学ぶ機会があまりなかったので、とても勉強になりました(2)
- ・ディスカッションをしながらだったので判りやすかった(2) ・なかなかみられない症例を経験できた(1)
- ・不明な点をその都度詳しく丁寧に教えて頂いたため(1) ・毎日標本を見るようになります(1)
- ・普段見ることのできない症例や、施設ではやっていない特殊染色が見れたので良かったです(1)
- ・標本も顕微鏡も一人ずつあり、やりやすかった(1) ・業務中には見られない症例を沢山見ることが出来て嬉しかったです(1)
- ・普段見られない症例を実物の塗抹と説明で理解する事が出来良かった(1)
- ・解説がとてもわかりやすかった。ペースもちょうどよかったです。・症例の見方などが学べてよかったです(1)



6. 研修内容は今後の職務に活かせると感じましたか？

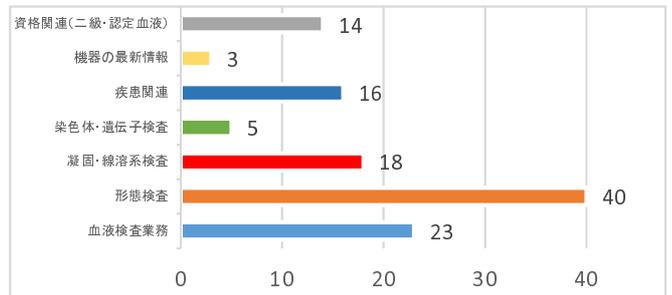
(1)大いに活かせると思った	34
(2)いづらか活かせると思った	14
(3)ほとんど活かせないと思う	0

- ・今年度から血液内科の医師が入職したので、血液像を勉強するいい機会になりました(1)
- ・異型リンパ球がよくわかっていなかったので、今回の症例を参考にしたいと思う(2)
- ・また、血液像トレーニング中なのでわからないが、読めるようになった時にこのスライドを読んでみると聞いたことが分かるようになっていと思う(2) ・スライドを頂いたので、職場で見直すことが出来る(1)
- ・他施設では像も見ると活かせると思います(1) ・今回の症例の機会が少ない(2)
- ・普段血液検査を担当していないのですが、知識として活かせると思いました(2)
- ・今の職場ではあまり異常細胞を見ることが出来ないのも、今日貰った標本を見て勉強したいと思います(1)
- ・日ごろ、リンパ球と単球の鑑別に困ることが有ったりしたので今回の研修会でとても参考になりました(1)
- ・院内でできない項目があっても、疑わしい項目に着目し、やれることをやってDr. に発信する努力をする事(1)
- ・普段見れない症例が多かったので、今後自分が担当する事になったらとても活かせると思いました(1)
- ・染色も確かめてもらえたり、異常な細胞がある事を言えると思います。臨床に結び付け患者様のためになる検査を続けていきたいです(1)
- ・見るべきポイントがよくわかった(1) ・自然乾燥をすることなどすっかり忘れていました(1)
- ・澤田先生に特殊染色をやっていない施設でも異常な細胞が無いという事を医師に伝えて転院などの話を聞いたので異常に気付くだけでも今後の業務に活かせると思っています(1) ・データの見方を改めて学べた(1)
- ・HCLが目玉焼き様の細胞になるのは知らなかったのも、今後は気を付けたい(1)
- ・EDTA凝集の際、クエン酸ソーダの検体を用いると良いという事を聞いた(2)



7. 今後の血液研修会の内容について、一番関心の高いものはなんですか？(複数回答可)

血液検査業務	23
形態検査	40
凝固・線溶系検査	18
染色体・遺伝子検査	5
疾患関連	16
機器の最新情報	3
資格関連(二級・認定血液)	14
その他	0



8. 今後、希望する研修会テーマはございますか？

- ・血液像の鑑別がもっとできるようになりたいので、メタ、ミエロ等の幼若細胞の鑑別法を教えてください。
- ・スライド作製手順(実技)、データから疑う病気⇒鏡検⇒鑑別。
- ・日常の検査業務において見極めの難しい血液形態について ・形態系を含めたMDSについて。
- ・異型リンパ球の鑑別、血小板減少の症例。
- ・初級レベルから段階的に認定資格が取得できるレベルまでの研修になればと思っています。内容的に認定資格を目指す人のための情報があればと思います。それ以外の人も興味を持つかもしれません。
- ・塗抹等の実技研修会もあると良いかも。採血時の注意点など院内に持ちかえて指導もできるのも。
- ・EDTA凝集の原因、気付いたら解消されているのは何故？
- ・骨髓検査の鏡検などについてのポイントや手順。
- ・凝固線溶系がなかなかわかりにくいので、改めて説明してもらえると嬉しいです。
- ・骨髓像などを見ることが少ないので、そのあたりの基礎をやって頂けたらと思います。
- ・自施設での染色手技しか知らないのも、実際に染色するような実技講習を望む。



9. 今回の実技講習会を含め、血液検査研究員になにかご意見はありますか？

- ・形態検査からの血液疾患の再勉強するきっかけが出来、ありがとうございました。白血病分類が複雑で、簡単に覚えることが出来たらと思っています。
- ・とてもわかりやすく楽しく学べました。有難うございます。
- ・大変勉強になりました。有難うございました。 ・内容の濃い実習でした。ありがとうございました。
- ・とてもわかり易く楽しく勉強できました。今回学んだことを業務に活かしていきたいです。
- ・大変有意義でした。有難うございました。
- ・採血しづらい患者の採血に対する対処法。M3とM3vの標本を同時に見たい。様々な検査が出来ない施設の事も考慮した話があったのは良かった。
- ・二級試験の対策をして頂きたいなと思います(特に実技)

10. 日常検査で血小板凝集の有無を確認する方法は？

塗抹標本作製(染色アリ)	29
塗抹標本作製(染色ナシ)	14
プレックカー・クロンカイト法	0
フォニオ法	4
カバーガラス法	8
その他	0

- ・自動血算機によるPLT粒度分布確認
- ・ディフクイックをたまに使います

